

事例紹介

ふるさと雇用再生
特別基金事業

【教育・文化分野】

一人でも多くの若者が、社会的、職業的自立を図り、地域で活躍することにより、とちぎの若者人間力を向上させます。

とちぎユースサポーターズネットワーク
岩井 俊宗さん



事業概要

働くことを目指す若者達に、学びと実践の機会を提供する新しいワークカレッジの運営。平成21年度は、22人の若者が参加。一人ひとりの状況に向き合い社会参加と就労に向けたサポートを行う。

委託先

とちぎユースサポーターズネットワーク

新たな雇用創出数

8人

事業費

約25,839千円(平成21年度)

事業の開始

平成21年7月～

特徴

働くことを目指す若者達に、学びと実践の機会を提供するワークカレッジの運営。平成21年度は、22人の若者が参加しています。

授業のコースは、環境、農業、地域活性の3コースで、社会が特に若者の力を必要としている分野について学びます。

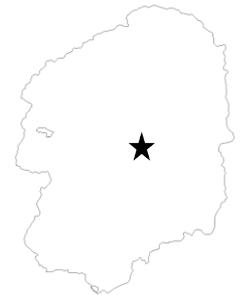
授業の講師は、それぞれの分野の実践者や地域の方々。若者の応援を軸に、様々な協力やつながりが生まれています。



とちぎユースワークカレッジ ロゴ

栃木県

カレッジの教室は宇都宮市内にあります



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

栃木県 0.34倍(季節調整値)
宇都宮管内 0.35倍(原数値)

スタッフのみなさん

各授業コースの準備や授業の運営、クラス運営などカレッジの運営に尽力しています。授業以外の時間の若者のサポートや参加者募集広報、保護者支援も大切な仕事です。



農業コース担当
吉井 久乃さん

耕作放棄地をお借りし、開墾、種まき、収穫まで畑で一連の流れを学生が手足を使い学ぶ授業を企画します。また、日々の暮らしに密接している「食」について改めて考える授業も行います。



農業コースの授業 畑作業の様子

地域活性コース担当です。まちづくりの現場で頑張っている人々を訪ね、様々な思い・価値観を共有し、実際にイベント企画をしています。「こんな風だったらおもしろい」という思いをカタチにするお手伝いをしていきます。



地域活性コース担当
古河 大輔さん



地域活性コース 教室での学習の様子

今後の姿と課題

より多くの若者をサポートできるように、カレッジ学生の定員を来年度は40人、再来年度は80人と増やす予定で準備を進めております。人数が増えても、できる限り個別対応も充実させられるようバランスをうまくとることが重要だと考えています。

とちぎユースワークカレッジ
事務局長 横松 陽子さん

とちぎユースワークカレッジの様子は、下記のホームページでご覧いただけます。
とちぎユースワークカレッジ: <http://www.youthworkcollege.jp/about>

事例紹介

ふるさと雇用再生 特別基金事業

【教育・文化分野】

【ねらい】

中間支援組織にコーディネーターを設置し、教育現場のニーズに応じてNPO等が行う地域体験活動を紹介等することにより

- ・ 児童、生徒等が学校の総合学習の場面などで、NPOの活動を通じて大人たちの取組や地域の魅力を知ってもらい、ふるさと新潟に愛着をもってもらうこと。
- ・ 児童、生徒等がまちづくりや福祉、環境など地域の課題に取り組むNPO活動に関心をもってもらうこと



新潟県

地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

新潟県 0.44倍(季節調整値)

事業概要

地域活動やボランティア活動を実施するNPOと学校で実施する総合学習、職場体験、ボランティア活動に対するニーズをコーディネートすることにより、児童・生徒、学生の地域活動体験を促進
(教育委員会の学校支援地域本部事業と連携)

委託先

県内 4つのNPO団体
(中間支援組織)

新たな
雇用創出数

6人

事業費

23,746千円(平成21年度)

事業の開始

平成21年6月～

事業内容

各地域を担当するNPOのコーディネーターが、学校の希望に応じ、体験プログラムを提供するNPO等の間をコーディネート

体験プログラムを提供するNPO等一覧表や内容を紹介した情報誌を発行、学校や教育機関に配布

体験プログラムを実施するNPO等と教育関係者による情報交換会等を開催

今後の 姿と課題

これまであまりつながりのなかった教育現場と連携するよい機会となりました。コーディネーターの活動を通して、ネットワークが広がり、法人の地域支援活動が充実していくことを期待しています。



都岐沙羅パートナーズセンター
事務局長 齋藤 主税さん

地域活動コーディネーター
のみなさん

4団体で県域を分担し、8名(新規雇用6名)のコーディネーターが、各地域の教育現場、NPO活動の特徴を活かしながら、学校とNPOの連携をお手伝いしています。



先生や子ども達に地域体験プログラムを通して地域内の活動を知ってもらい、自分たちの育った地域を好きになってほしいと願っています。

村上地域担当
鈴木 さん



NPO活動から学びつつ、総合学習等におけるニーズを把握するために、担当地域の学校を訪問させていただいています。

新発田地域担当
立石 さん



子どもたちに地域の方々の様々な活動を知ってもらうきっかけを作っていけたらと思います。

上越地域担当
本多 さん

活動の様子

小中学校の総合学習や職場体験をはじめ、大学生の地域調査、ボランティア体験など、様々なご要望に応じて、NPOなどによる地域活動をご紹介します、コーディネートしています。



【阿賀野市】環境学習
NPOの皆さんから環境問題についてお話をお聞きし、身近なエコ活動を学び、廃油を使ったキャンドルづくりも体験しました。



【村上市】地域体験遠足
遺跡や歴史について学び、縄文土器・石器を拾える畑で実際に自分たちで土器・石器を探し、学芸員の方に確認してもらいました。集落の方たちのお話を聞いて、とん汁のおもてなしを受けました。

